

平成 25 年 3 月 10 日 (日) 実施

## 第 32 回 建設業経理事務士検定試験 4 級 解説

### 〔第 1 問〕

- (1) (借) 土地 (資産) の増加 (貸) 現金 (資産) の減少
- (2) (借) 外注費 (費用) の発生 (貸) 当座預金 (資産) の減少  
小切手の振り出しは当座預金を減少させる処理をする。
- (3) (借) 経費 (費用) の発生 (貸) 現金 (資産) の減少  
現場で使用する文房具は経費として処理する。
- (4) (借) 現金 (資産) の増加 (貸) 資本金 (純資産) の増加  
「元入れ」→資本金を計上
- (5) (借) 現金 (資産) の増加 (貸) 完成工事高 (収益) の発生  
小切手の受け取りは現金を増加させる処理をする。
- (6) (借) 通信費 (費用) の発生 (貸) 当座預金 (資産) の減少  
本社の電話代は通信費として処理する。

### 〔第 2 問〕

問 1

- (1) 交換取引…資産・負債・純資産の増加、減少のみの取引  
損益取引…収益・費用の発生を伴う取引  
混合取引…交換取引・損益取引の混合した取引
- (2) 主要簿…仕訳帳・総勘定元帳  
補助簿…主要簿を補完する帳簿 (現金出納帳、売上帳、仕入帳 他)

問 2

【年度 a】

期首貸借対照表		損益計算書		期末貸借対照表	
80,000	60,000	90,000	100,000	90,000	(イ)
	(ア) 20,000				(ア) 20,000
		10,000			10,000
					(ウ)

- ① 期首純資産(ア) = 期首資産 - 期首負債 = 80,000 - 60,000 = 20,000
- ② 純利益 = 収益 - 費用 = 100,000 - 90,000 = 10,000
- ③ 期末純資産(ウ) = 期首純資産 + 純利益 = 20,000 + 10,000 = 30,000
- ④ 期末負債(イ) = 期末資産 - 期末純資産 = 90,000 - 30,000 = 60,000

【年度 b】

期首貸借対照表		損益計算書		期末貸借対照表		
	(工)	40,000	×××	(カ)	35,000	20,000
	<b>45,000</b>				(才)	
		5,000			<b>15,000</b>	
	(才)				<b>5,000</b>	
	<b>15,000</b>					

① 期末純資産 = 期首純資産(才) + 純利益より

$$\text{期首純資産(才)} = 20,000 - 5,000 = 15,000$$

② 期末資産(カ) = 期末負債 + 期末純資産 = 35,000 + 20,000 = 55,000

③ 期首資産(工) = 期首負債 + 期首純資産 = 30,000 + 15,000 = 45,000

【年度 c】

期首貸借対照表		損益計算書		期末貸借対照表		
	90,000	×××	40,000	(キ)	50,000	(ク)
		×××			<b>20,000</b>	
	20,000	<b>△2,000</b>			<b>△2,000</b>	

① 期末純資産(ク) = 期首純資産 + 純利益 = 20,000 + (△2,000) = 18,000

② 期末資産(キ) = 期末負債 + 期末純資産(ク) = 50,000 + 18,000 = 68,000

**〔第3問〕**

4日	(借)	現金	50,000	(貸)	当座預金	50,000
6日	(借)	材料費	200,000	(貸)	当座預金	200,000
10日	(借)	支払家賃	70,000	(貸)	現金	70,000
11日	(借)	経費	60,000	(貸)	現金	60,000
12日	(借)	水道光熱費	20,000	(貸)	当座預金	20,000
13日	(借)	現金	5,500	(貸)	貸付金	5,000
					受取利息	500
15日	(借)	給料	50,000	(貸)	現金	50,000

現金	
1 前期繰越	190,000
4 当座預金	50,000
13 諸口	5,500

当座預金	
1 前期繰越	480,000
4 現金	50,000
6 材料費	200,000
12 水道光熱費	20,000

貸付金	
1 前期繰越	10,000
13 現金	5,000

備品	
1 前期繰越	60,000

借入金	
1 前期繰越	200,000

資本金	
1 前期繰越	540,000

受取利息	
13 現金	500

材料費	
6 当座預金	200,000

経費	
11 現金	60,000

給料	
15 現金	50,000

水道光熱費	
12 当座預金	20,000

支払家賃	
10 現金	70,000

**〔第4問〕**

当期末において工事はすべて完成し、引き渡し完了しているため、材料費・労務費・外注費・経費をすべて完成工事原価に振り替える

(借) 完成工事原価	1,085,000	(貸) 材料費	350,000
		労務費	200,000
		外注費	500,000
		雑費	35,000